

令和7年度大学院入学試験 筆記試験代替問題 (後期募集)

教育実践高度化専攻 教科教育・教科複合実践研究コース (人文・社会領域 社会分野)

- 1 筆記試験に代えて評価する項目をあらかじめ設定し、口述試験の中で試問するものです。なお、以下のとおり試問を行いました。

社会分野に関わる専門領域の内容及び教育実践、入学後に取り組みたい課題等について、関連する先行研究の概要とともに、入学希望等調書を参考に試問した。

- 2 学生募集要項「7 入試方法」では、筆記試験に代えて評価する項目に関して、以下のように記載しています。

筆記試験に代えて、社会分野の基礎的な知識等についても試問する。

- ・ 社会分野に関わる専門領域とは、社会科教育学（地理教育、歴史教育、公民教育）と社会科に関する人文科学・社会科学・自然科学の諸領域（人文地理学、自然地理学、地誌学、歴史学、法律学、政治学、経済学、社会学、宗教学等）を示す。

※ 試験当日は、上記の内容について試問を行いました。